

キャッチボールクラシック ルール

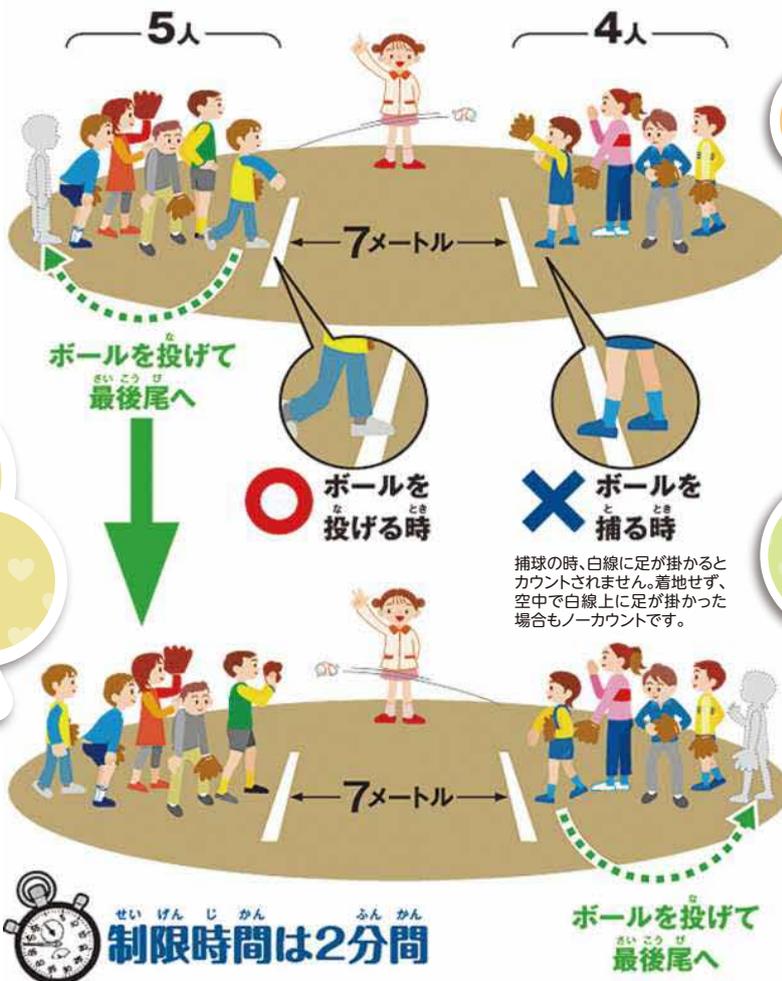
- 1 9人1チームが5人と4人に分かれ、7メートル離れて向き合います。
- 2 5人の側の選手がボールを持ち、スタートの合図とともに、向き合った相手にボールを投げます。
- 3 投げ終わった選手は自分の列の最後尾につきます。ボールを捕った選手も、次に向かい合った相手にボールを投げたら、自分の列の最後尾につきます。これを時間内に繰り返します。
- 4 投げたボールを相手がキャッチしたのを1回と数えます。終了時に空中にあるボールはノーカウント。投げる時にラインをはみだすのはOKですが、補球時にラインより前に出た場合(空中であっても足がラインに掛かっている場合)はカウントされません。
- 5 ボールを後ろにそらしてしまった場合は、後ろに並んでいる人が捕りに行ってもOK。ただし次の投球は最前列の人から再開する。ボールを前に落とした場合は、前に捕りに行って、ラインの後ろまで戻った時点で回数がカウントされます。もしそのままラインの前から投げた場合は、回数はカウントされません。
- 6 制限時間は2分間。その時点で空中にあるボールはカウントされません。キャッチボールが成立した回数がチームの記録です。

ルールを覚えよう

1チーム
9人だよ

めざせ
全国大会!

ボールは
何でもOK!



友だち
どうして
チームを
つくろう!

グローブが
なくても大丈夫!

気軽に
参加してね!